

行政・公的機関

1. 1	日本とグアテマラ間で3か月以内滞在の査証相互免除協定が発効
1.23	グアム観光局日本事務所開設
1.30	日本・ギリシア航空協定発効
2. 5	日米航空協定改定予備交渉、ホノルルで開催(～6)
2.27	運輸省航空局が運賃ダンピング調査のため、太平洋線運航7社の空港内事務所に立入検査
3.10	日本・インドネシア航空交渉、ジャカルタで開催。日本航空の運航権など交渉物別れに(～12)
3.12	運輸省が、日本航空、全日空、日本アジア航空3社が提出した損害賠償保険額7万5,000米ドルへの引上げを承認
5.18	運輸省が、国際航空運送協会(IATA)代理店コミッション率引上げ(普通運賃8%、IT運賃11%)を認可(2.7週及適用)
6.14	日米航空交渉、ワシントンで開催(～15)
6.16	日豪友好協力基本条約調印
6.24	渡航用外貨持出限度額、1回1,500ドルから3,000ドルに緩和。円貨持出限度額は3万円から10万円に引上げ
7. 1	スイス政府観光局東京事務所開設
7.11	厚生省が、世界保健機関(WHO)の勧告に基づき、海外旅行者の種痘義務を大幅緩和
8. 3	東南アジア貿易投資観光促進センター(ASEAN CENTER)第5回年次総会、東京で開催(～5)
8.21	運輸省観光部が「旅行業法の遵守について」、日本旅行業協会(JATA)と全国旅行業協会に通達
9. 5	東アジア観光協会(EATE)第34回理事会および第14回マーケティング委員会、箱根で開催(～7)
9.15	第2次三木内閣成立。石田博英運輸大臣就任
9.21	航空審議会が「今後の空港、航空保安施設整備に関する方策について」、運輸大臣に答申
9.27	運輸省がニューギニア航空のポートモレスビー／鹿児島線の運航認可(1977.1.6運航開始)
10. 4	日米航空協定改定交渉、東京で開催(～8)
10. 6	運輸省観光部が「国際航空運賃の適正化に関する協力依頼について」、日本旅行業協会(JATA)に通達
11. 2	日英航空交渉、東京で開催(～26)
11. 2	大蔵省が「外国旅行税」創設を検討、との報道
12. 2	福田内閣成立。田村元運輸大臣就任

旅行業

1. 1	国際航空運送協会(IATA)のインセンティブ・コミッション発効
1.12	国際航空運送秩序確立委員会と日本旅行業協会(JATA)が、不正な格安航空券の排除で協力体制
1.20	日本航空、国鉄、日本旅行が共同で、ジェット、新幹線、ホテルをセットした「ひかりとジェット」を企画販売
1.27	JATAが観光労連と初の懇談会を開催
2. 1	日本交通公社が「USALレイルパス」を発売開始
2. 7	IATA代理店手数料率引上げ(普通運賃8%、IT運賃11%)
2.19	観光労連が連合体へ移行(32組合、3万2,000組合員)
4. 1	日本交通公社が、米国第2位のバス会社コンチネンタル・トレイルウェイズの「ホリデイ・バス・パス」を発売
5. 1	JATA九州支部が、業界秩序確立のため「九州地区海外旅行業務改善のための協定書」を作成
5.21	中小企業者のための「信用補完制度」の融資対象に旅行業者が追加される
5.30	観光労連第3次訪中団派遣(～9)
5.31	「トラベルジャーナル」紙が、「1980年代における旅行業の役割と課題」をテーマに、東京でティーチン大会を開催
6. 1	日本交通公社が「オーストレイル・バス」を発売
6. 1	行政管理庁の告示により「旅行業」が「日本標準産業分類」で格上げ(1977.1.1施行)
6. 4	JATA第19回通常総会、東京で開催。1954年設立の国内線航空代理店会は発展的に解消し、業務はJATA国内旅行常任委員会が継承
7. 1	JATAが「旅行業代理店業者の海外手配発生について」、海外ツアー・オペレーター協会(OTOA)の注意を喚起
7. 4	JATAが「旅行業代理店契約の再検討とその代理店の監督指導について」、会員に要望
10. 1	JATAが販売秩序確立のため、自主規制を実施
11. 8	JATAが、運輸省観光部の「国際航空運賃の適正化に関する協力依頼について」回答。諮問機関の設置などを要望
11. 1	JATA北海道支部発足。JATA5番目の支部
11.30	ツアー・エスコート協会が職業紹介業の認可取得
12. 3	JATAが運輸大臣に「外国旅行税」案に反対の陳情

航空

1. 5	日本航空機、マニラ空港でハイジャック。乗客乗員無事
2. 5	欧州線3%の運賃値上げ
3. 3	東南アジア線3%の運賃値上げ
3. 7	太平洋線運航3社が運賃協議
3.31	タイ政府がエア・サイアムの運航免許を取消し
4. 1	国際旅客の損害賠償限度額が7万5,000米ドルに引上げ
4.28	パンアメリカン航空が、B747SPによる東京／ニューヨーク線のノンストップ便の運航開始
5. 1	東亜国内航空が奄美大島／与論島線の運航開始
5.15	日本近距離航空が札幌／函館線の運航開始
6.30	太平洋線航空運送秩序確立委員会(PCCC)発足
7. 1	福岡空港周辺整備機構発足
7. 1	全日空が大阪／仙台線の運航開始
7. 1	東亜国内航空が大阪／青森線、青森／札幌線の運航開始
7.14	中華航空が台北／福岡線(一部の便はソウルまで)の運航開始
7.15	東亜国内航空が長崎／宮崎線の運航開始
7.26	日本アジア航空が東京／台北／香港／マニラ線、および大阪／台北線の運航開始
8. 3	全日空が長崎／対馬線の運航開始
9. 1	日本航空が福岡／ソウル線の運航開始
9. 2	日本航空がメキシコ政府から、バンクーバー／メキシコ間の運航権を獲得
10. 5	日本航空が「日航特選旅行」を専門に企画運営する「国内旅行開発(株)」を設立
10. 6	国際航空宇宙ショー、入間基地で開催
11. -	エールフランスが東京／タヒチ線の運航中止
12. 1	山形空港ジェット化
12. 7	国際航空運送秩序確立委員会第5回総会、東京で開催。不正広告とモグリ業者対策など検討
12. 2	全日空が福岡／福江線の運航開始
12. 3	エア・サイアムが突然、運航を休止

海陸交通／ホテル／保険／その他

社 会

海 外

1.12	広島シティ・ホテル(171室)開業	1.18	沖縄海洋博覧会閉幕。入場者348万人	1.8	中国の周恩来首相没(78歳)
3.1	国鉄が指定券発売方式を簡素化(6カ月前、1カ月前、1週間前の発売に)	1.31	鹿児島市で五つ子誕生	1.21	イギリスのコンコルドがロンドン／バーレーン間に、フランスのコンコルドがパリ／リオデジャネイロ間に初就航
3.5	国鉄総裁に元大蔵事務次官高木文雄氏就任	2.14	伊藤忠商事、安宅産業が業務提携調印(12.19合併覚書調印)	2.4	米上院公聴会で、ロッキード社の海外違法献金暴露
3.8	(財)日本ホテル教育センター設立	2.16	衆議院予算委員会が、ロッキード事件証人として国際興業小佐野社主、丸紅榎山社長らを喚問	2.4	第12回冬季オリンピック・インスブルック大会開催(～15)
4.16	大阪第一ホテル(478室)開業	2.29	初の実験用衛星「うめ」打上げ	2.28	ITBベルリン(ベルリン旅行見本市)開催。国際観光振興会(JNTO)が参加
4.29	日本航空開発のホテル・ニコール・ド・パリ(860室)開業	4.9	日本航空の深田裕介氏が「第7回大宅荘一ノンフィクション賞」受賞	4.5	北京で天安門事件
5.18	中央高速道路、調布／高井戸間開通。首都高速道路と結合	4.14	昭和47年総選挙の定数不均衡違憲訴訟上告審で、最高裁が不均衡違憲と判決	4.25	PATA第25回年次総会、ホノルルで開催(～28)
5.25	新幹線の開業以来の乗客、10億人突破	4.16	SEAPセンターと朝日新聞の主催による第2回「東南アジアの夕べ」、東京で開催	5.4	パンアメリカン航空のB747SPが世界一周46時間50秒の世界新記録樹立
6.6	日本船旅の会(JASTA)総会、東京で開催	4.23	SEAPセンターと朝日新聞の主催による第3回「東南アジアの夕べ」、東京で開催	5.20	オリエント急行(パリ／イスタンブール＝3,500km)が経営難で94年の歴史にピリオド
6.12	海外ホテル協会(OHEA)第4回セミナー、「近代化と合理化を迫られるホテル産業」をテーマとして東京で講演会	4.29	「世界の観光ポスター展」、横浜で開催(～5.5)	5.21	グアムが大型台風「バメラ」によって大被害
7.1	海外ツアー・オペレーター協会(OTOA)がAIUと、旅行者費用保険と海外旅行傷害保険を結びつけた新保険「企業包括保険」の契約を締結実施	6.9	アメリカ建国200年祭を記念した「フェスティバルUSA」、東京で開催(～7.5)	5.24	コンコルドが、ロンドン／ワシントン、パリ／ワシントン間に運航開始
7.10	関釜フェリーに大型船(5,200トン)が就航	6.22	ロッキード事件で丸紅の3人逮捕	6.1	EATA第10回総会および第37回理事会、第13回マーケティング委員会、マニラで開催(～4)
8.6	世界唯一の観光砕氷船「リンドブラッド・エクスプローラー」(2,500トン)が、横浜に寄港	6.25	河野洋平ら自民党の国会議員6人が離党し、「新自由クラブ」を結成	6.4	ブラジル政府が海外渡航制限を実施
8.9	AIUが東京・有楽町に、「東京海外旅行保険センター」を開業	7.8	ロッキード事件で、東京地検が全日空の若狭社長を外為法違反、偽証容疑で逮捕	6.22	イギリスが米英航空協定(バミュダ協定)破棄を通告
8.10	「にっぽん丸」(1万770トン)が、「第3回日中友好九州青年の船」として上海、旅大を訪問(～9.6)	7.20	外務省公電漏えい事件で、東京高裁が西山記者に有罪の逆転判決	7.2	統一ベトナム正式発足
8.30	第10回観光開発シンポジウム開催。「需要の多様化に対応する旅行産業の課題」をテーマとして、日本商工会議所など9団体が主催	7.27	田中前首相を外為法違反で逮捕。8.16収賄罪(5億円)で起訴	7.4	米国建国200年祭
9.15	全日空ホテルズの海外進出第1号ホテル「センチュリー・パーク・シェラトン」(マニラ、380室)が一部開業	8.1	国営沖縄海洋博覧会記念公園開園	7.17	第21回オリンピック・モンリオール大会開催。アフリカ17カ国不参加(～8.1)
9.18	日本航空開発が建設した「マニラ・ガーデン・ホテル」(525室)開業	9.6	ソ連・ミグ戦闘機が函館空港に強行着陸	7.27	アラブ・ゲリラがエールフランス機をハイジャック、ウガンダのエンテベ空港へ。8月3日にイスラエル部隊がゲリラ全員を射殺し人質救出
10.1	国鉄と私鉄が共同で「ビバ・ホリデー」キャンペーンを開始	10.3	山形県酒田市で大火(1,774棟焼失)	8.1	韓国・ソウルで金浦国際空港開港
11.1	日本観光協会が新宿駅に「中央観光情報センター」を開設	11.4	衆議院ロッキード問題調査特別委員会が「灰色高官」5人の氏名を公表	8.11	イスタンブール空港で、アラブ・ゲリラ2人がエルアル航空機のハイジャックに失敗。待合室にいた日本旅行の添乗員1人を含む4人死亡
11.6	国鉄旅客運賃、平均50.3%値上げ	11.10	衆議院法務委員会とロッキード問題調査委員会が、ニセ電話事件で鬼頭判事補を証人喚問	8.22	第8回「ディスカバー・アメリカ・インターナショナルPOW WOW」、ソルトレークシティで開催(～25)
12.2	博多全日空ホテル(357室)開業	12.5	第34回総選挙	9.8	米国が「米国国際航空輸送政策」を発表
12.9	東北自動車道、埼玉県岩槻／宮城県古川間開通		「ベストセラー」村上龍「限りなく透明に近いブルー」、池田大作「人間革命」、山崎豊子「不毛地帯」、五木寛之「青春の門」 [ヒット曲] 都はるみ「北の宿から」、山口百恵「横須賀ストーリー」、太田裕美「木綿のハンカチーフ」、子門正人「およげ!たいやきくん」 [ヒット番組] NTV「太陽にほえろ」、TBS「水戸黄門」、TBS「赤い疑惑」 [流行語] 記憶にございません、はしやぎすぎ、ニュー・ファミリー [ヒット商品] ファミリー・バイク	9.9	中国の毛沢東主席没(82歳)
12.3	「コーラル・プリンセス」(1万トン)が神戸／横浜／サイパン／グアム／横浜の正月クルーズに出航(～1.8)			9.12	米国旅行者協会(ASTA)第46回世界大会、ニューオーリンズで開催(～17)
				10.2	旅行者協会世界連盟(UFTAA)第10回総会、コロンボで開催(～22)
				11.30	トランス・インターナショナル航空がサターン航空を吸収合併。世界最大のチャーター航空会社誕生